

【NITS・茨城県教育研修センターコラボ研修】
令和5年度 Online グローバル・スタディーズ実施要項

1 目的

海外とオンラインでつながる体験を通して、グローバル・イシューの解決に率先して当たり、地球市民として活躍する人材を育成するために必要な資質と指導力の向上を図る。

2 参加対象及び人数

県内教職員及び大学生の希望者 50 人程度

※ 回ごとに参加希望をとる。

3 内容

ビデオ会議システム（Zoom）を活用して、海外で活動する人々とリアルタイムでつながり、環境問題や貧困問題、多文化共生などについて考える。研修の様子を編集し YouTube にて配信し、各校での教育実践に活用できるようにする。

(1) 第1回 Online グローバル・スタディーズ

日 時：令和5年11月24日（金） 午後2時から午後4時まで

講 師：RWA MITTU LTD.

代表 木下 一穂（他 現地スタッフ1名）

テーマ：「ルワンダとつながり考える農業と海外起業」

目 的：農業や海外起業についてのグローバルな視点での理解

内 容：ルワンダの農業法人「RWA MITTU LTD.」や現地の農業高校とのオンライン交流
ルワンダの生活・文化や農業の様子、海外起業の経緯等のオンライン講義
貧困問題や環境問題、多文化共生などについての受講者同士の対話

(2) 第2回 Online グローバル・スタディーズ

日 時：令和5年12月19日（火） 午後2時から午後4時まで

講 師：認定NPO法人CFJジャパン

国内スタッフ 内海 研治

国外スタッフ 木村 実咲（他 現地スタッフ1人）

テーマ：「フィリピンとつながり考える教育と福祉」

目 的：教育や福祉についてのグローバルな視点での理解

内 容：フィリピンで活動するNPO法人や児童福祉施設とのオンライン交流
フィリピンの生活・文化や支援活動の様子等のオンライン講義
貧困問題や福祉支援、多文化共生などについての受講者同士の対話

(3) 第3回 Online グローバル・スタディーズ

日 時：令和6年1月23日（火） 午後2時30分から午後4時30分まで

講 師：東京学芸大学 学校保健プロジェクト

プロジェクトコーディネーター 増子 夕夏（他 現地スタッフ1名）

テーマ：「カンボジアとつながり考える学校保健と国際協力」

目 的：学校保健と国際協力についてのグローバルな視点での理解

内 容：カンボジアで学校保健プロジェクトに関わるスタッフや現地学生との交流
カンボジアの生活・文化や学校保健の現状、国際協力の経緯等のオンライン講義
貧困問題や保健衛生の向上、多文化共生などについての受講者同士の対話

4 その他

- 研修の内容を授業や校内研修等で活用できるようにするため、研修の様子を録画、編集し、茨城県教育研修センターの Web ページ上で共有する。
- 本研修は、「NITS・茨城県教育研修センターコラボ研修」として実施する。

【教職員支援機構とは】

独立行政法人教職員支援機構は、教職員に対する総合的支援を行う全国拠点として、国の教育政策上必要とする研修の効果的な実施や調査研究等を通じ、教職員の資質・能力の向上に寄与する組織です。

英語表記である「National Institute for School Teachers and Staff Development」から「N、I、T、S」の頭文字を取って、「NITS（ニッツ）」を略称としています。

【NITS・教職大学院等コラボ研修プログラム支援事業とは】

教職員支援機構（NITS）が、「学び続ける教員像」の具現化に資するため、各地域における現職教員の研修の高度化・体系化を実現するための支援をするものとし、各教職大学院等が実施する研修、セミナー、ワークショップ等の開催にあたり所定の補助を行う事業です。

<https://www.nits.go.jp/service/collabo/>



独立行政法人教職員支援機構